

端部カバーC

取付説明書 — シャレオR6型・12型・P型フェンス — — プリレオR5型・6型・9型フェンス —

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>



警告

- フェンスは隣地との境界を示す目的で設置するものです。転落防止を目的とした防護柵や歩行補助を目的とした手すりとしては使用しないでください。



注意

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

<施工上のご注意>



注意

- 施工時に製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。
- 柱間隔1m以内で施工の指示があるものは、必ず指示にしたがってください。
- 柱と本体ジョイント部(端部)の間隔は、200mm以内に施工してください。
- 組付け後、鋭利な切断面やバリが露出していないことを確認してください。露出したままではケガをするおそれがありますので、必ず修正してください。

■梱包明細表

① シャレオR6型・プリレオR6型

名称	略図	員数
縦枠A		1
縦枠B		1
①-① φ4×15 ナベタッピンネジ2種 G=5		4
取付説明書	—	1

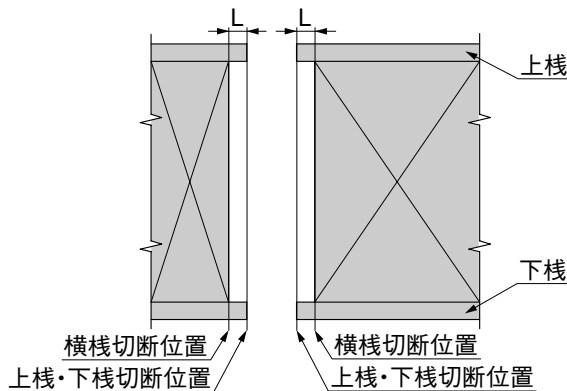
② シャレオR12型・シャレオRP型

名称	略図	員数
縦枠		2
グレチャン		2
②-① φ4×30バインドタッピン ネジ2種 G=5(スペーサー付)		4
取付説明書	—	1

③ プリレオR5型・9型

名称	略図	員数							
		分割用				切詰用			
		T-6	T-8	T-10	T-12	T-6	T-8	T-10	T-12
縦枠		2	2	2	2	—	—	—	—
縦枠		2	2	2	2	1	1	1	1
③-① φ4×15ナベタッピンネジ2種 G=5		4	4	4	4	—	—	—	—
③-② φ4×6トラスタッピンネジ1種 D=8		21	29	37	45	11	15	19	23
取付説明書	—	1	1	1	1	1	1	1	1

1. 本体の切断



タイプ	L (mm)	タイプ	L (mm)
シャレオR6型 (※1)	本体裏面から見て 左30、右42.5	プリレオR5型	12.5
シャレオR12型	14.5	プリレオR6型 (※1)	本体裏面から見て 左30、右42.5
シャレオRP型	14.5	プリレオR9型	12.5

- ① 本体を分割位置で切断してください。
- ② 横枠を横枠切断位置で切断してください。

ポイント

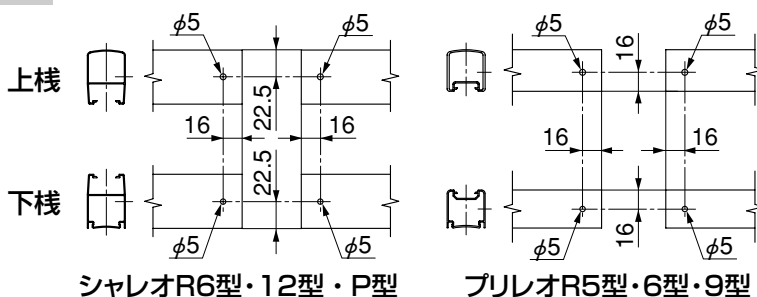
- 6型フェンスの上・下枠、上・下枠切断位置とパネル間の寸法Lは、左と右で異なります。フェンスの裏面から見て左右の寸法は表のようになりますので注意してください。(※1)

補足

- 6型フェンスの上・下枠、上・下枠の切断は、フェンスの構造上100mm単位(重ね枠1ピッチ分)で行なってください。

2. 本体の孔加工

2-1 上・下枠の場合

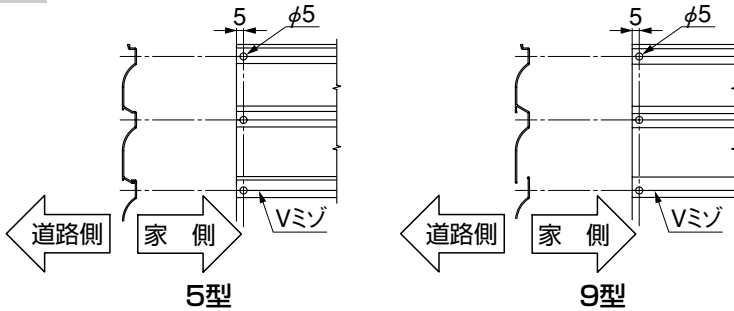


- ① 左図を参照して、上・下枠にφ5の孔加工を行なってください。

ポイント

- φ5の孔加工は裏面(家側)のみです。

2-2 ブレードの場合



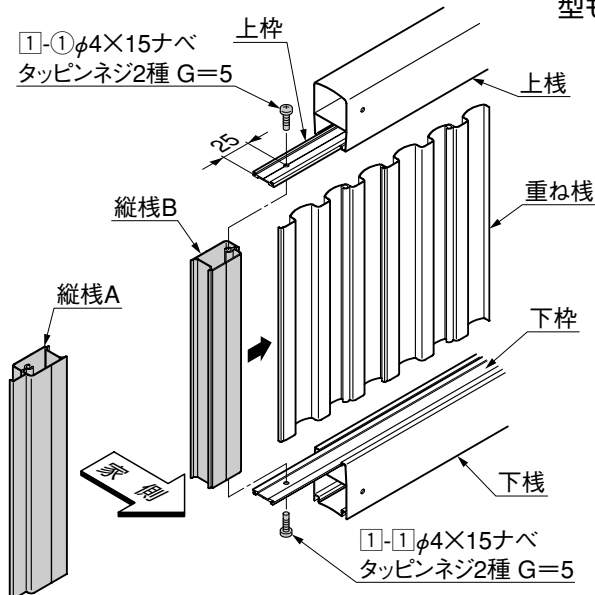
- ① 左図を参照して、ブレードすべてにφ5の孔加工を行なってください。

補足

- ブレードの裏面(家側)にVミゾがついています。縦の孔位置はVミゾで合わせてください。

3. 本体の組付け ※分割した本体のもう一方も、同様に組付けてください。

3-1 シャレオR6型・プリレオR6型の場合 ※図はシャレオR6型ですが、組付け方はプリレオR6型も同じです。



- ① 上・下棧を左右にスライドし、上・下枠に左図を参照してφ4.5の孔をあけてください。

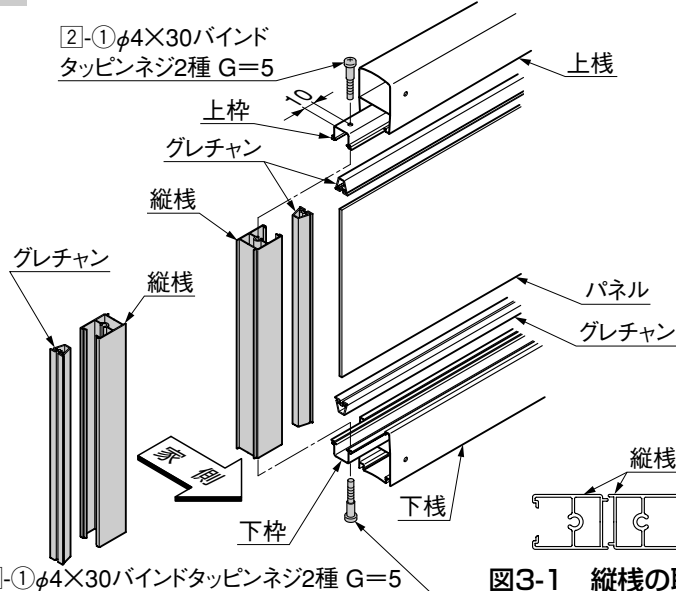
- ② 重ね棧を縦棧に挟み込み、縦棧を①-①で上・下枠に取付けてください。

補足

- 縦棧の取付けは、分割したフェンスを裏側から見て左側を縦棧A、右側を縦棧Bにしてください。

- ③ スライドさせた上・下棧を元の位置に戻してください。

3-2 シャレオR12型・P型の場合



- ① 上・下棧を左右にスライドし、上・下枠に左図を参照してφ6の孔をあけてください。

- ② パネルを縦棧に挟み込み、縦棧を②-①で上・下枠に取付けてください。

ポイント

- 縦棧は、図3-1のようになるように取付けてください。

- ③ スライドさせた上・下棧を元の位置に戻してください。

図3-1 縦棧の取付け

3. つづき

3-3 プリレオR5型・9型の場合

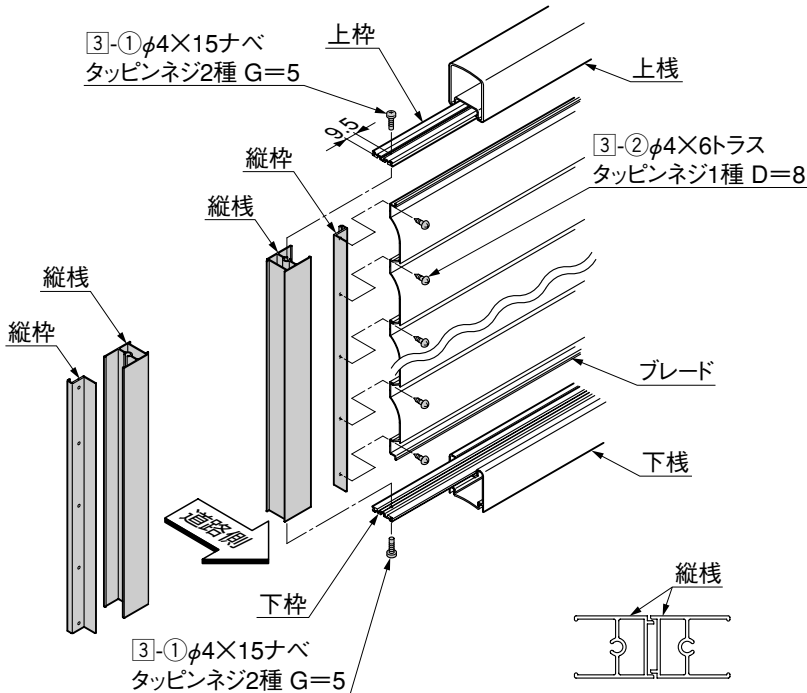


図3-2 縦棧の取付け

- ① ブレード(5型または9型)に、縦棧を③-②で取付けてください。
- ② 上・下棧を左右にスライドし、上・下枠に左図を参照してφ4.5の孔をあけてください。

- ③ 縦棧を③-①で上・下枠に取付けてください。

ポイント

- 縦棧は、図3-2のようになるように取付けてください。
- ④ スライドさせた上・下棧を元の位置に戻してください。

3-4 プリレオR5型・9型 切詰めの場合 ※詳しい取付方法は、「3-3 プリレオR5型・9型の場合」を参照してください。

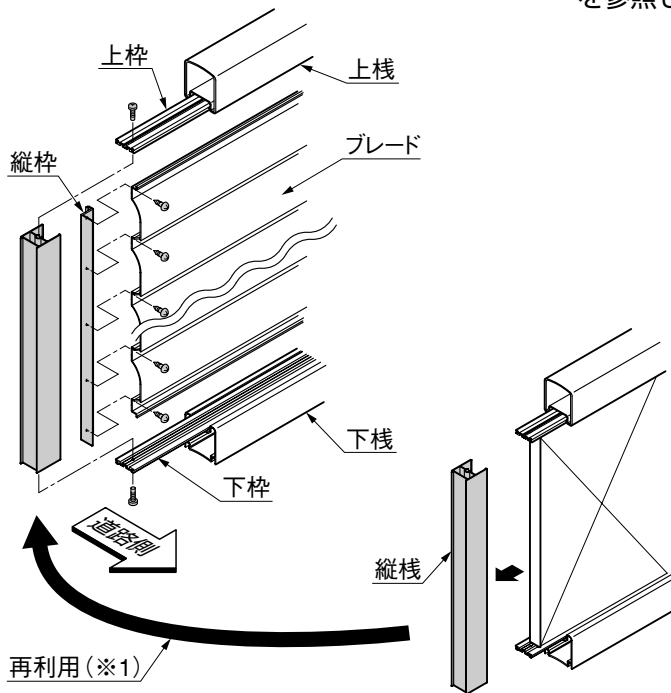


図3-3 切詰めた余りの本体

- ① 上・下棧、上・下枠を、切詰めの長さ分切断してください。
- ② 切詰めた本体のブレードの切断および、上・下棧の孔加工を行なってください。(「1.本体の切断」、「2-1 上棧・下棧の場合」参照)
- ③ ブレードの孔加工を行なってください。(「2-2 ブレードの場合」参照)
- ④ 切詰めた余りの本体から、縦棧を外してください。(図3-3参照) 縦棧と縦棧取付ネジは再利用してください。(※1)
- ⑤ 以降の取付手順は、「3-3 プリレオR5型・9型の場合」と同様に行なってください。

取説コード

C290

QEW572259C
200208A_1007
201111D_1001